

－ 打 合 事 項 －

A. 提出書類

1. 校舎 プランD案
2. 基本コンセプト
3. 新しい学習環境の参考資料

B. 打合事項

●計画案

校舎D案 3階建て 0+3+3のユニット
延床面積 約5,650㎡

- (特徴)
- ・登下校の児童の安全性を考慮し、アプローチを2ヶ所とする。
 - ・A案とB案の優れたところを合わせた案
→学年単位のまとまりを重視
 - ・クラスルームの大きさを70㎡程度確保
→40人学級に対応
 - ・アクティブラーニングに対応した学習空間の充実
 - ・1階に多目的室(児童クラブ)を設置

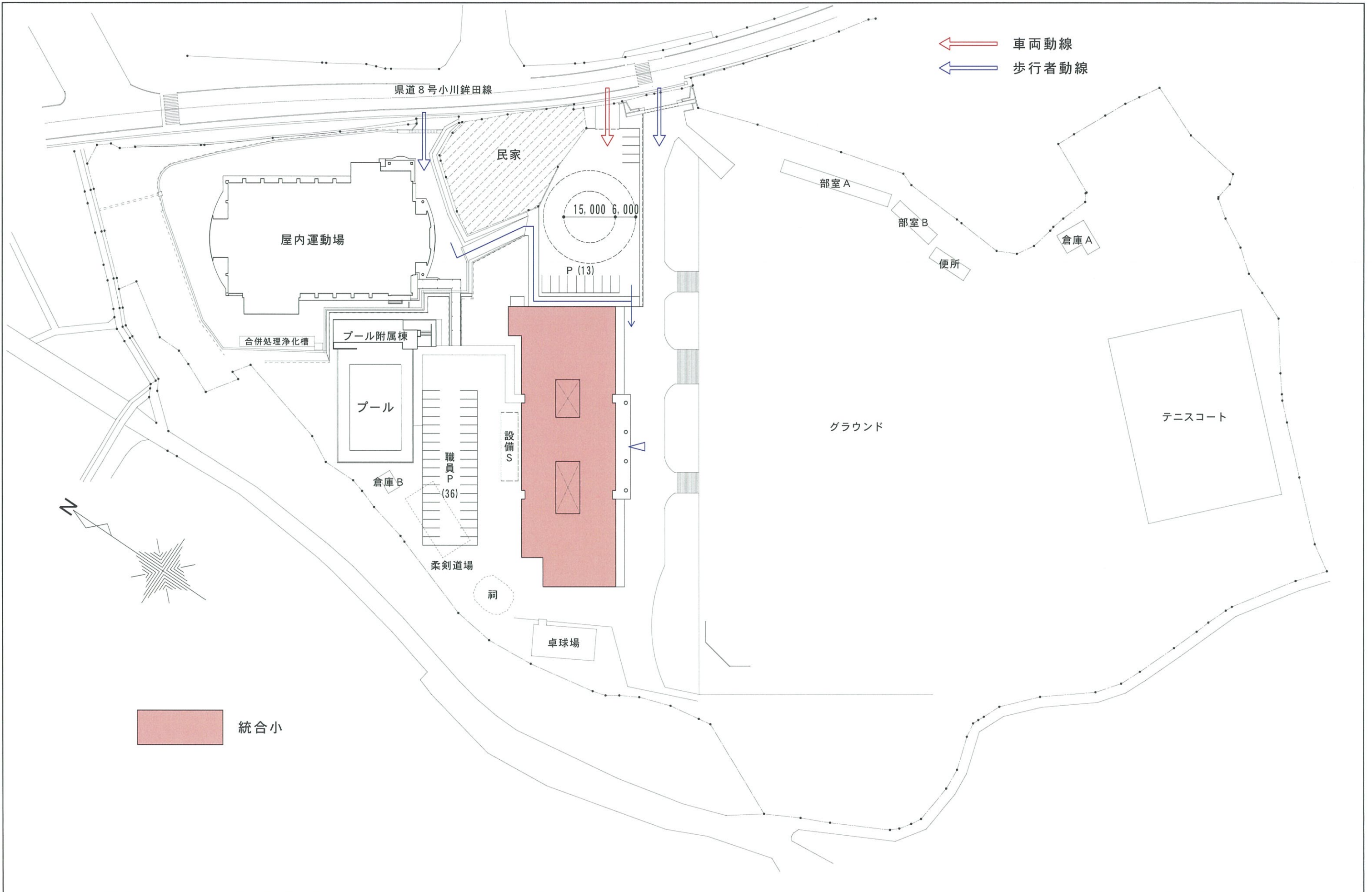
●基本コンセプト

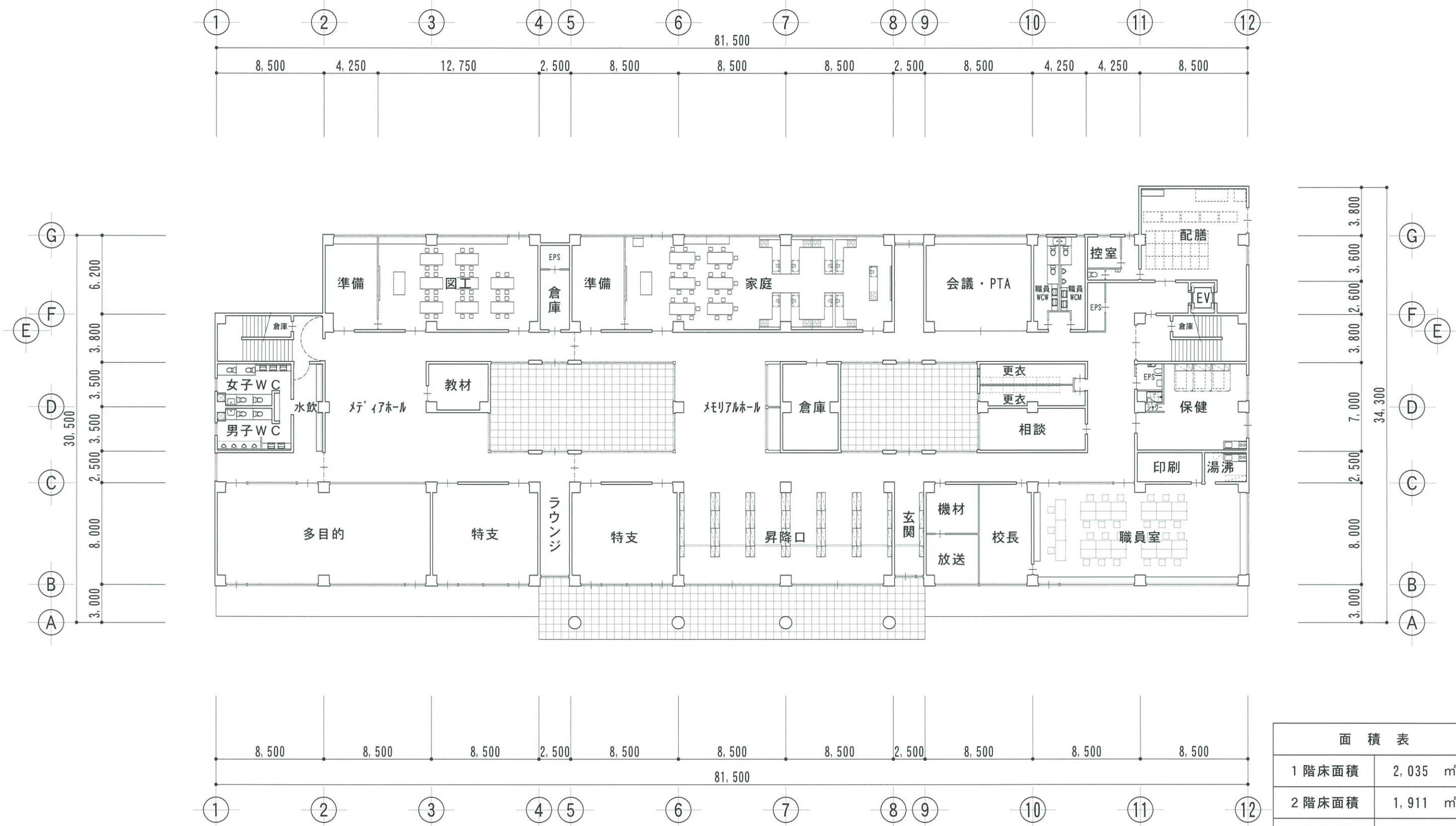
『多様な教育に対応できる新しい学習環境と、豊かな心を育む生活環境』の創出』

- ①. 教育の多様化や、今後の学校教育の進展に対応できる施設
- ②. 心豊かな生き生きとしたこどもを育成するとともに、安全・安心を与え、ゆとりと潤いのある居心地の良い施設
- ③. 情報技術の進歩に対応できる施設
- ④. 防災の拠点となるとともに、地域の諸活動を支える機能を持つ施設
- ⑤. 環境や景観に配慮した施設

●新しい学習環境について

1. 読書空間としての図書室から、学習メディアセンター(ラーニングセンター)へ
→図書室は読書のための空間から、子供たちの問題解決学習を支援する学習センターとしての機能が求められており、これを中心に学校全体が構成されていることが必要である。よって、コンピュータの整備、校内LAN、インターネット環境の整備、蔵書のデータベース化、他校や市立図書館とのネットワークによる共同利用化などの情報化整備が必要となる。また、紙ベースによる図書から、デジタル図書への移行が進むと予想される。
2. アクティブラーニングに対応した学習環境の整備
→クラスルーム+多目的ホール+ラーニングセンター+ラウンジ+スタジオ
このように、大中小のオープンとクローズの空間を用意することで、多様な学習環境に対応できるようにする。
 - ・クラスルーム 中スペース 引き戸によりオープンとクローズ
 - ・多目的ホール 大スペース オープン
 - ・ラーニングセンター 大スペース クローズ
 - ・ラウンジ 小スペース オープン
 - ・スタジオ(工房) 小スペース クローズ
 - ・その他 使用していない特別教室を利用(図工室を大きなスタジオなど)





面積表	
1階床面積	2,035 m ²
2階床面積	1,911 m ²
3階床面積	1,703 m ²
延べ床面積	5,649 m ²

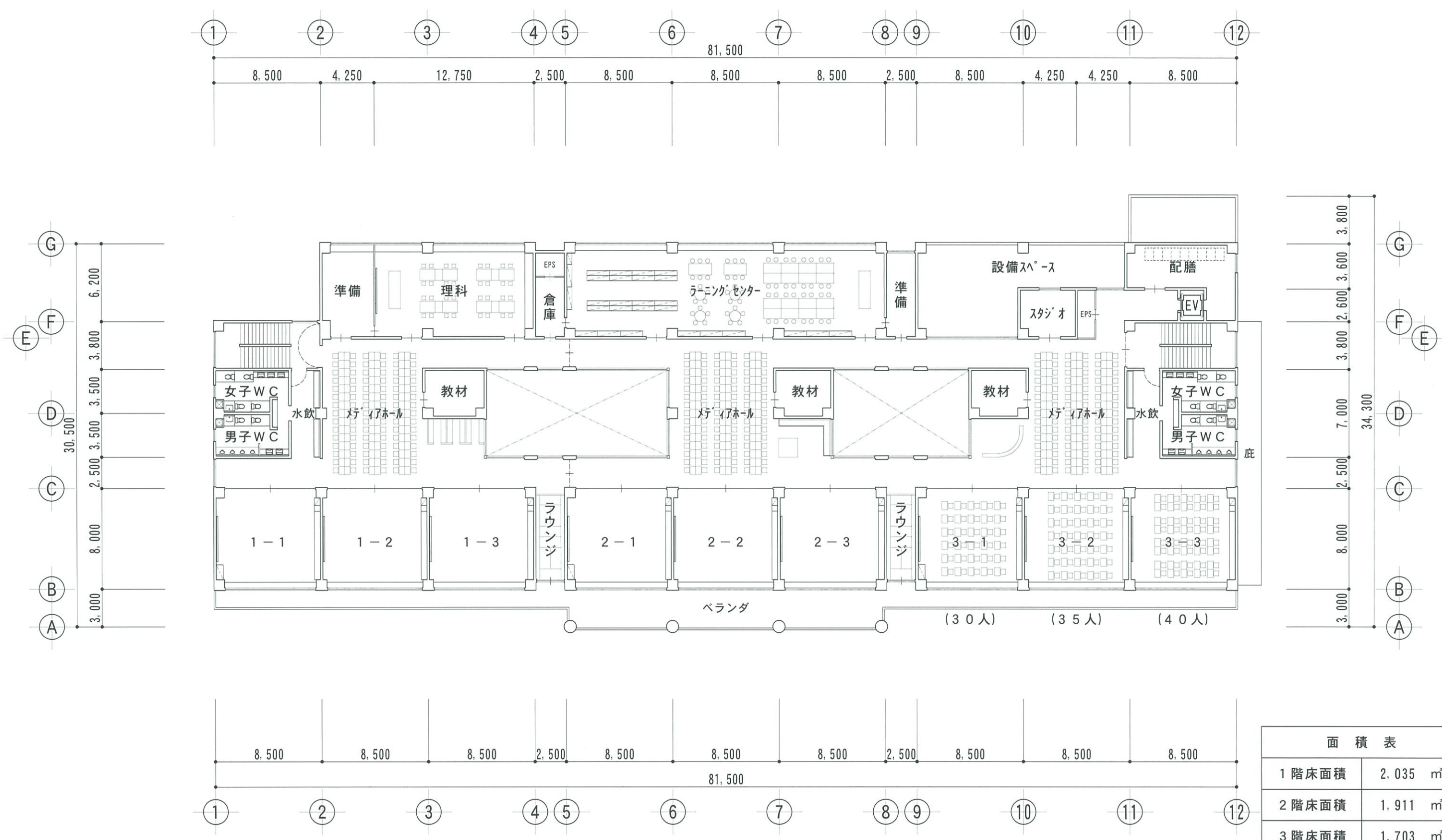
株式会社 匠 建築 研究室

一級建築士事務所 茨城県第A0241
茨城県水戸市白梅3丁目12番3号 TEL 029-226-3833・FAX 029-226-3731

縮尺
1:300

工事名称 (仮称)小川・橋統合小学校校舎建設工事基本設計
図面名称 1階平面図

No.



面積表	
1階床面積	2,035 m ²
2階床面積	1,911 m ²
3階床面積	1,703 m ²
延べ床面積	5,649 m ²

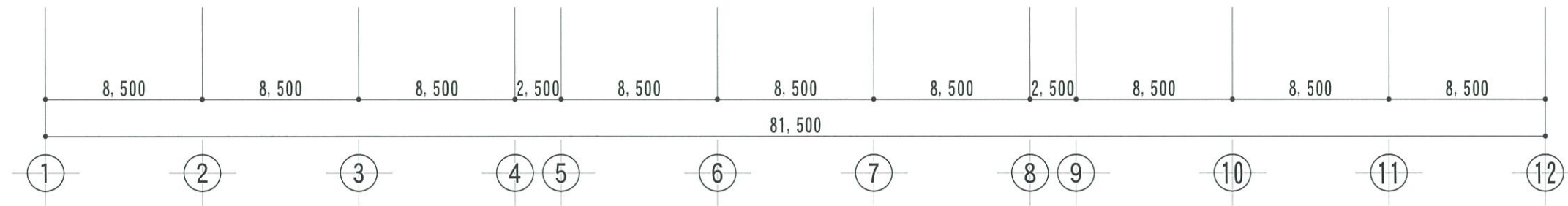
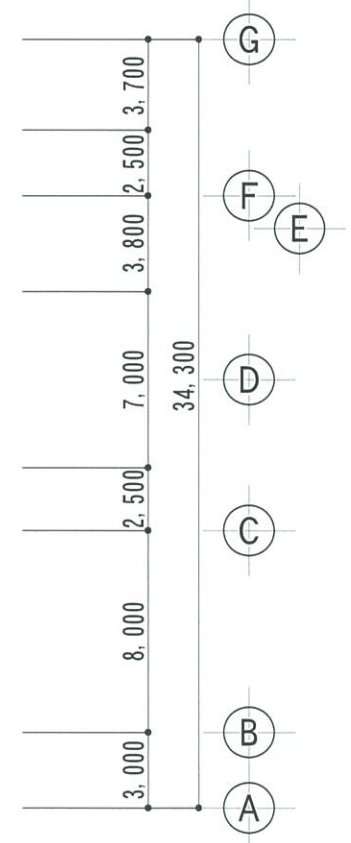
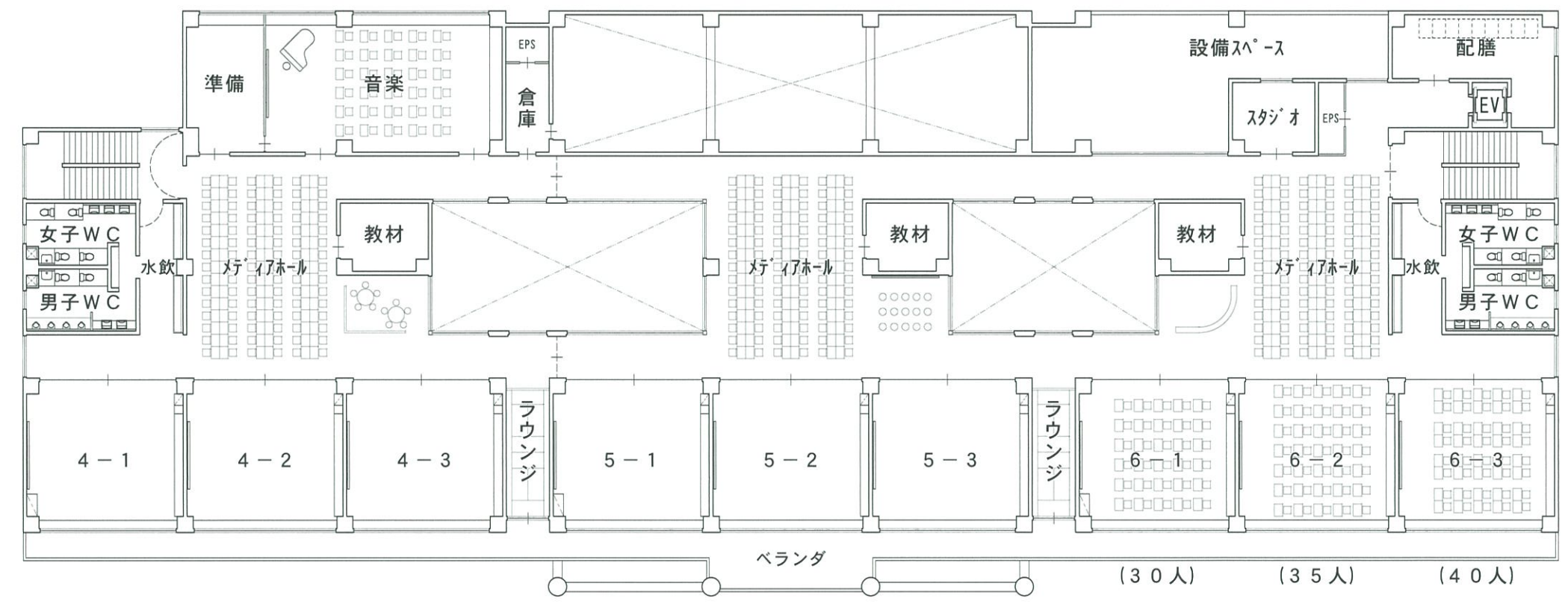
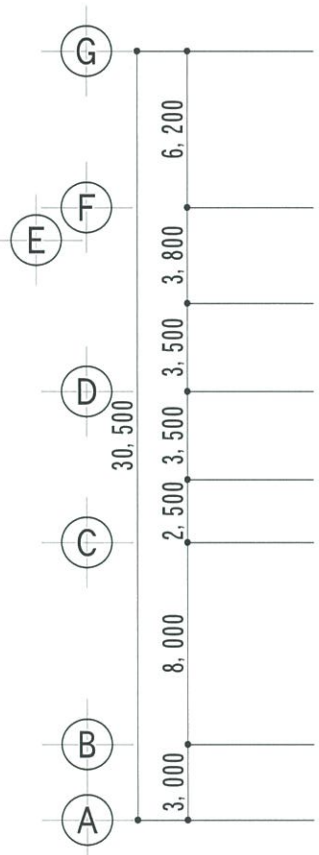
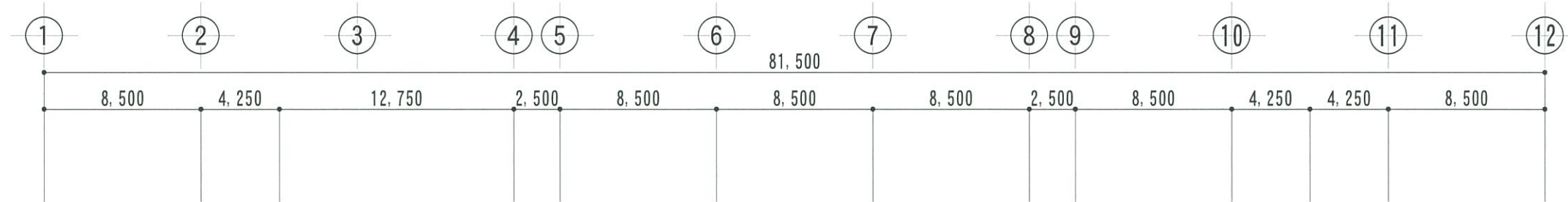
株式会社 匠 建築 研究室

一級建築士事務所 茨城県第A0241
茨城県水戸市白梅3丁目12番3号 TEL 029-226-3833 FAX 029-226-3731

縮尺
1:300

工事名称 (仮称)小川・橘統合小学校校舎建設工事基本設計
図面名称 2階平面図

No.



面積表	
1階床面積	2,035 m ²
2階床面積	1,911 m ²
3階床面積	1,703 m ²
延べ床面積	5,649 m ²

株式会社 匠 建築 研究室

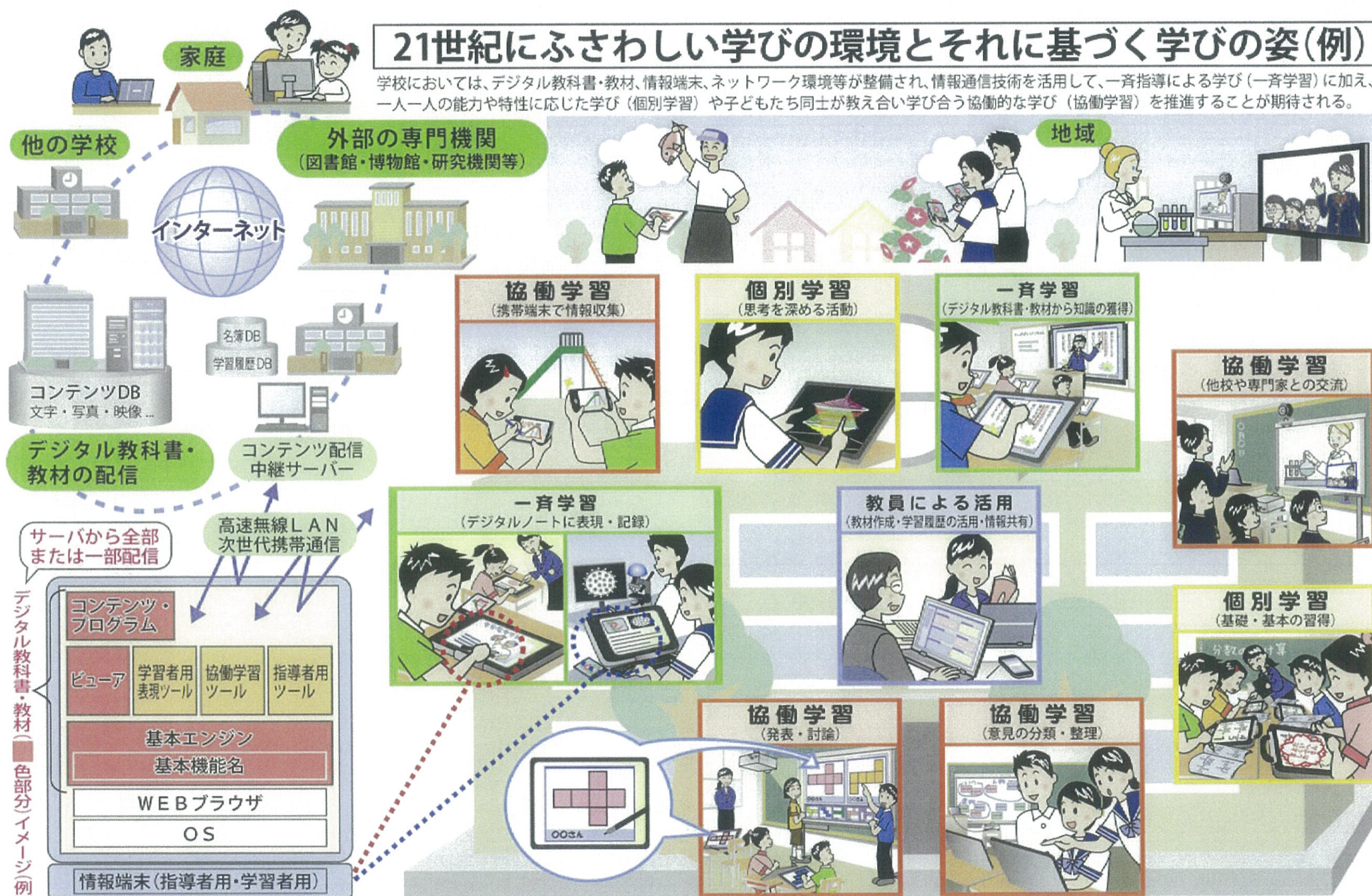
一級建築士事務所 茨城県第A0241
茨城県水戸市白梅3丁目12番3号 TEL 029-226-3833 FAX 029-226-3731

縮尺
1:300

工事名称 (仮称)小川・橘統合小学校校舎建設工事基本設計
図面名称 3階平面図

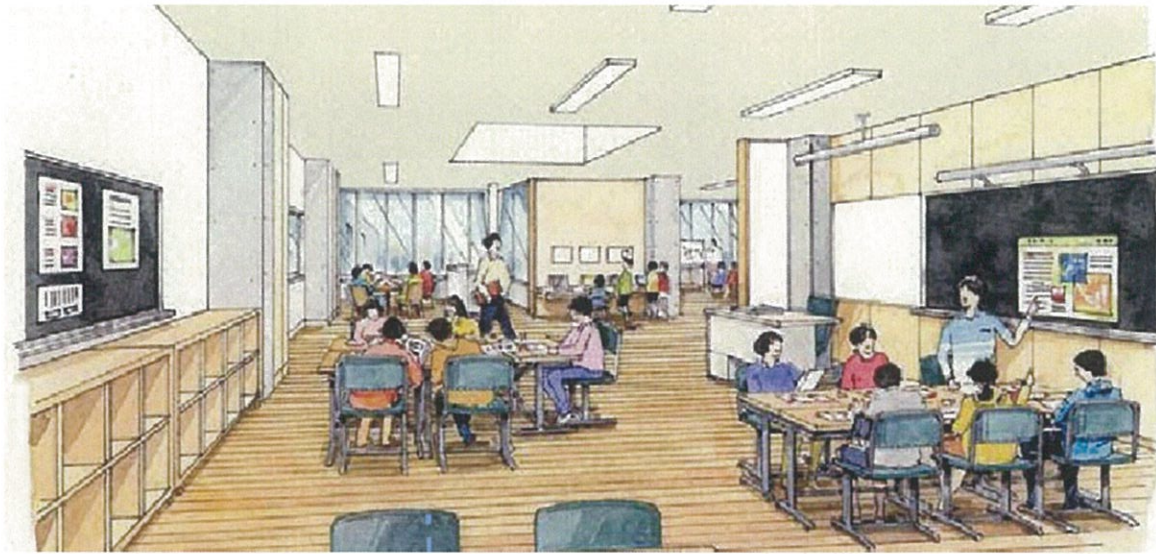
No.

図表 2



- (注1) 各部の名称は仮称である。例えば、基本エンジンは、プラットフォームと呼ぶことも考えられる。
- (注2) 基本機能としては、編集・移動・追加・削除などが考えられる。
- (注3) 「学習者用表現・協働学習ツール」として、デジタルノート、メール等が考えられるが、学習者用デジタル教科書・教材の範疇に含めることも考えられる。
- (注4) 「指導者用ツール」として子どもたちの情報端末の画面をモニター及び制御すること等が考えられるが、デジタル教科書・教材の範疇に含めることも考えられる。
- (注5) 授業風景については、あくまでもイメージであり、特定の情報端末等を想定しているものではない。

【メディアホール（多目的スペース）参考例】



【セミオープンクラスルーム参考例】

